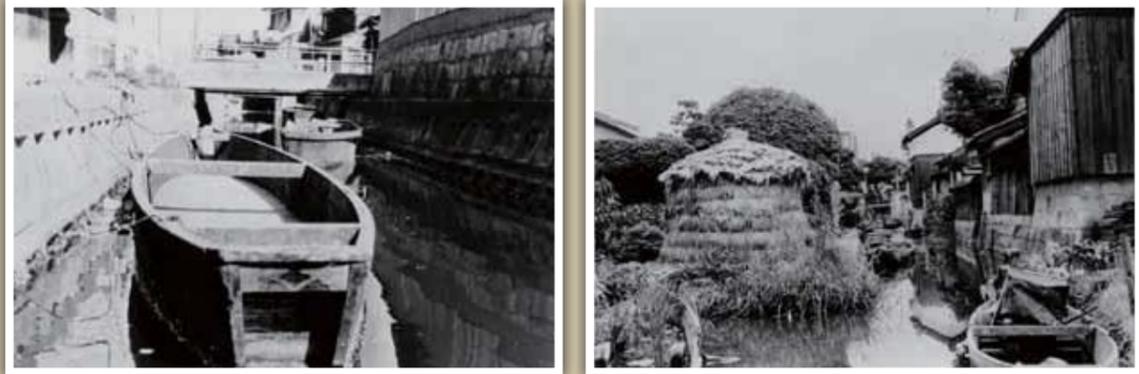
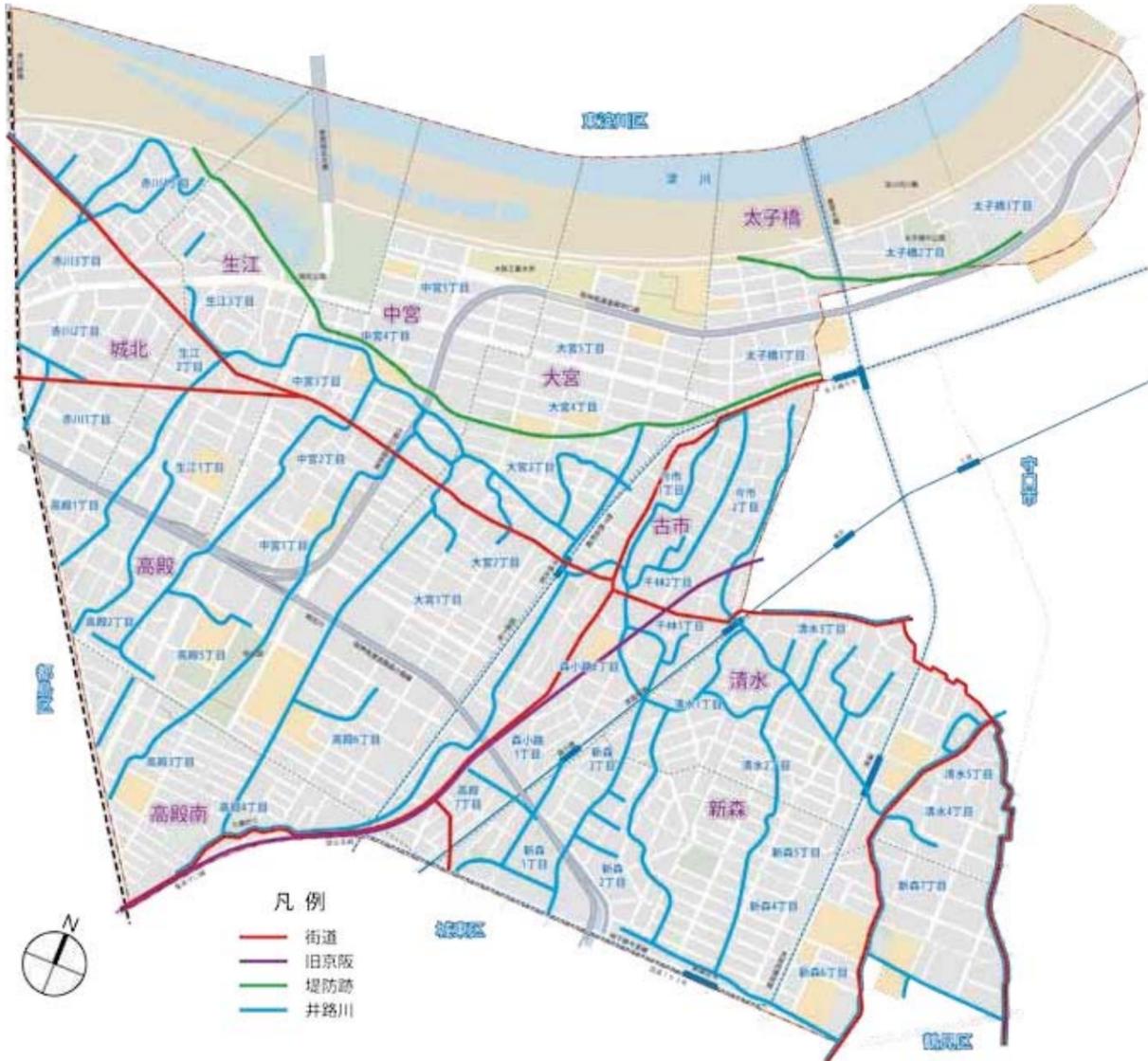


井路川の様子



いじがわ 井路川とは 江戸時代以後、新田のいたるところで水利や運搬のために井路川という水路が掘られ、昭和30年頃までは豊かな農産物を積んだ小舟が行き交っていた。この井路川は、新田の動脈でもありまた象徴でもあって、近世大阪発展のため大きな役割を果たしてきた。



写真■昭和13年頃の千林商店街
写真提供：(財)大阪市都市工学情報センター

第2章

いまむかし
旭区地域別の今昔